

Ai愛労連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7

労働会館東館3F

TEL 052-871-5433

FAX 052-871-5618

URL <http://wwwairoren.gr.jp>

350

2022年9月号

発行人 竹内 創

愛労連第1回評議員会

とき 9月3日(土) 13:30開会
ところ 労働会館東館2階ホール
名古屋市熱田区沢下町9-7
金山総合駅東口から徒歩10分

愛労連第66回定期大会

労働組合運動をバージョンアップ

強く大きな愛労連へ

7月24日、愛労連は第66回定期大会を名古屋市東区のウイルあいち大會議室でリモートを併用して開催。代議員102人はじめ、計148人が参加し、議案の提案・採択、討論などをおこないました。大会には、来賓として全労連の小畠雅子議長、沖縄県労連の穴井輝明議長、日本共産党愛知県委員会の本村伸子衆議院議員が激励の挨拶、その他全国からメッセージが寄せられました。(代議員の発言2~4面、メッセージ一覧など2~3面に掲載)



議長団の左名南労連・鈴木代議員、右愛知国公・室田代議員

大会では、愛知国公の室田代議員と名南労連の鈴木代議員が議長団を務め、議事が進行されました。

議案では、2022年度の運動の総括と2023年度の運動方針の提案などに加え、今大会では労連の法人登記に向けての規約などの改正と法人登記についての提案もおこなわれました。議案はすべて採択され、今後1年間の運動方針に加え、愛労連が11月17日に法人登記をおこなうことにについても確認されました。

大会では、西尾議長、竹内事務局長はじめ、立候補したすべての候補者が信任されました。一方、これまで長年に渡つて愛労連事務局を支えてきた関久一事務局次長らが今大会をもつて退任しました。(役員一覧表は2面に掲載)

議長あいさつ

声上げて、いのちと暮らし守ろう



愛労連議長
西尾 美沙子

コロナ禍に加え物価高騰の波が生活を足下から揺るがせており、愛労連は労働者の賃金労働条件の改善と国民のいのちを守ることを両輪に運動を

愛労連は、「困った」声を相次いでいます。日本でも最賃を大幅にあげることが必要です。格差と貧困が広がり、非正規労働者が増え、日本の労働者の実質賃金は四半世紀以上がないどころか減少しています。賃金引き上げ、「声をあげれば変えられる」実践を作り出しました。「エッセンシャルワーカープロジェクトチーム(PT)」を

介護職の賃上げ施策へとつながり、小学校休業対応助成金については制度の延長や個人制度への拡充につながりました。

いま、世界的な物価高騰のなかで、先進国では、最賃を引きあげる国が相次いでいます。日本でも最賃を大幅にあげることが必要です。格差と貧困が広がり、非正規労働者が増え、日本の労働者の実質賃金は四半世紀以上がないどころか減少しています。賃金引き上げ、「声をあげれば変えられる」実践を作り出しました。「エッセンシャルワーカープロジェクトチーム(PT)」を

愛労連は、「困った」声を相次いでいます。日本でも最賃を大幅にあげることが必要です。格差と貧困が広がり、非正規労働者が増え、日本の労働者の実質賃金は四半世紀以上がないどころか減少しています。賃金引き上げ、「声をあげれば変えられる」実践を作り出しました。「エッセンシャルワーカープロジェクトチーム(PT)」を

法まもれ」の声を大きくすることを求められます。

これまで以上に「憲法阻止の正念場となりま

す。これまで以上に「憲法阻止の正念場となりま

